

国立国語研究所学術情報リポジトリ

間投助詞の全国分布と方言談話資料

| | |
|-------|--|
| メタデータ | 言語: jpn 出版者: 公開日: 2020-06-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 井上, 文子 メールアドレス: 所属: |
| URL | https://doi.org/10.15084/00002964 |

間投助詞の全国分布と方言談話資料

井上文子（国立国語研究所・情報資料部門）

1. 間投表現

『方言文法全国地図』の第343～348図では、「間投表現」を扱い、いわゆる間投助詞について、どのような形式が各地で用いられているか、全国的な分布を明らかにすることを目的としている。あわせて、話し相手への待遇度による使い分けや、文法的な位置の違いによる出現状況についてもとらえることを意図している。

調査においては、待遇差のある3場面を設定し、下記のような質問文でたずねた。

O 場面「親しい友達にむかって、「今日、役場に①なあ、行ったら②なあ」のように言うとき、「役場になあ、行ったらなあ」のところをどのように言いますか。」
《245-O》

A 場面「近所の知り合いにむかって、ややていねいに言うときはどうですか。」
《245-A》

B 場面「この土地の目上の人にむかって、ひじょうにていねいに言うときはどうですか。」《245-B》

話し相手は、「親しい友達」「近所の知り合い」「この土地の目上の人」とし、各地における「くだけた形式」「やや敬意のある形式」「もっとも敬意のある形式」を求めている。

また、各場面について、「(役場に)①なあ」と「(行ったら)②なあ」にあたる形式をそれぞれたずねている。間投助詞は、他の助詞と違って文中で使われる位置の制限が少なく、文節末で自由に使われる。「(役場に)なあ」は名詞を含む文末以外の文節に後続する場合、「(行ったら)なあ」は動詞を含む文末以外の文節に後続する場合である。

間投表現では、上記3場面と文中の位置2か所を組み合わせ、下記の6枚の地図を作成した。

第343図 役場になあ、行ったらなあ (B場面)

第344図 役場になあ、行ったらなあ (A場面)

第345図 役場になあ、行ったらなあ (O場面)

第346図 役場になあ、行ったらなあ (B場面)

第347図 役場になあ、行ったらなあ (A場面)

第348図 役場になあ、行ったらなあ (O場面)

間投助詞の分布状況の一例として、「345図 役場になあ、行ったらなあ (O場面)」において現れた形式の一部「ナ系」「ノ系」「ネ系」「ヨ系」「サ系」「クサ系」「ネヤ系」「ヤ系」について、その形式ごとの分布図を末尾に掲げた。

これらは、「親しい友達」に対する「くだけた形式」であるが、「近所の知り合い」に対する「やや敬意のある形式」、「この土地の目上の人」に対する「もっとも敬意のある形式」と比較すると、間投助詞の待遇差により、出現語形や分布領域に異なりが見られる。全体の傾向として、場面が高くなるほど「ネ」が増加し、「ナ」が減少するようである。しかし、鹿児島など、逆の使い分けの見られる地域もある。また、上位場面で分布が広がる「ナモ」「デスネ」、下位場面に多く現れる「クサ」「サ」「ヨ」など、地域による運用の特徴が観察

される。

2. 関連項目

間投助詞と終助詞とは、使われる位置の制限や、文に与える意味の重要性などについて相違点もあるが、意味や形式の面で関連も深い。

第6集では、終助詞のついた待遇表現として、「形容詞表現」の「寒いですね」、「名詞述語表現 a (肯定)」「珍しい本ですね」が設定されている。これらを含め、終助詞（「疑問」を除く）が接続する項目には、下記のものがある。

- 第4集 第164 図 うん、無いよ
- 第4集 第166 図 いや、有るよ
- 第5集 第187 図 おもしろかったなあ
- 第5集 第189 図 行ったなあ
- 第5集 第191 図 いたよ
- 第5集 第193 図 書いたよ
- 第5集 第195 図 強かったよ
- 第5集 第222 図 行くなよ (やさしく)
- 第5集 第224 図 行くなよ (きびしく)
- 第5集 第228 図 行きたいなあ
- 第5集 第236 図 行こうよ
- 第6集 第322 図 寒いですね (B 場面)
- 第6集 第324 図 寒いですね (A 場面)
- 第6集 第326 図 寒いですね (O 場面)
- 第6集 第328 図 本ですね (B 場面)
- 第6集 第330 図 本ですね (A 場面)

3. 方言談話資料に見られる間投助詞

『方言文法全国地図』における間投助詞の分布状況と比較して、各地の実際の方言の会話では、どのような使用実態が見られるだろうか。以下のような方言談話資料から用例を収集して、全国的な概観と、地域差や場面差について考えていくための観点と方法を探ることにする。

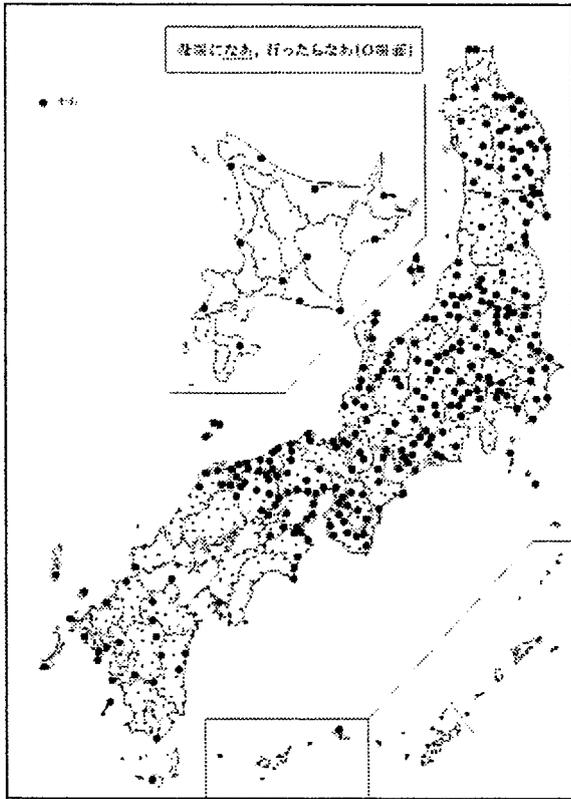
国立国語研究所編 (2001～刊行中) 『国立国語研究所資料集 13 全国方言談話データベース 日本のふるさとことば集成』国書刊行会

日本放送協会編 (1959～1972, 1966～1972=ソノシート版, 1981=カセットテープ版, 1999=CD-ROM版) 『全国方言資料』日本放送出版協会

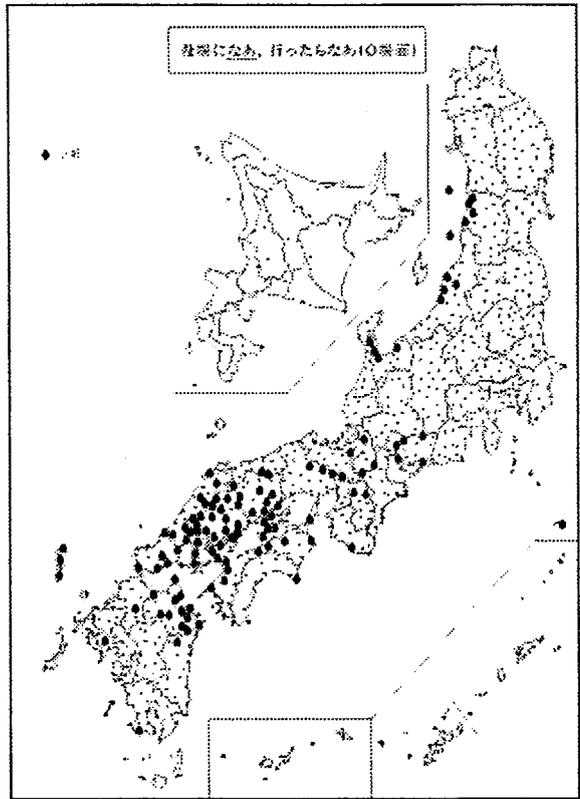
国立国語研究所 (1978～1987) 『国立国語研究所資料集 10 方言談話資料 1～10』(カセットテープ付) 秀英出版

国立国語研究所はなしことば研究室編 (第1巻のみ地方言語研究室編) (1965～1973) 『方言録音シリーズ 1～15』

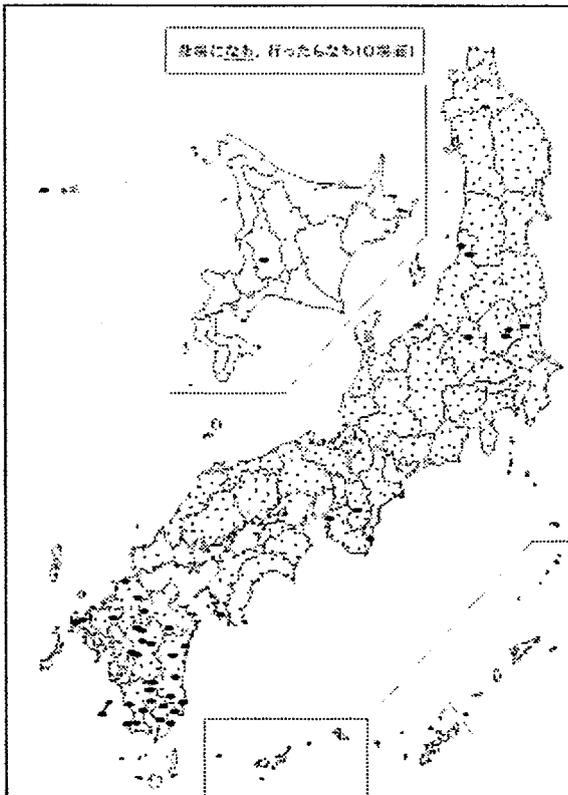
役場になあ (O場面) ナ系



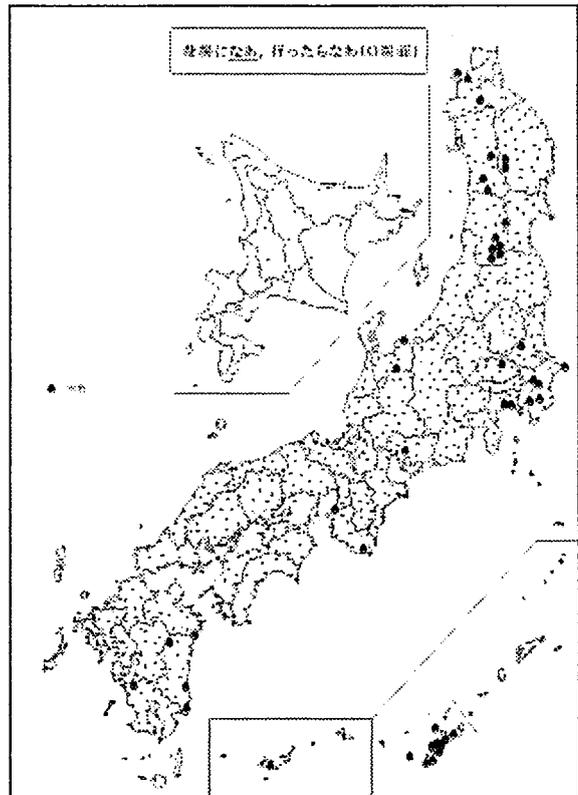
役場になあ (O場面) ノ系



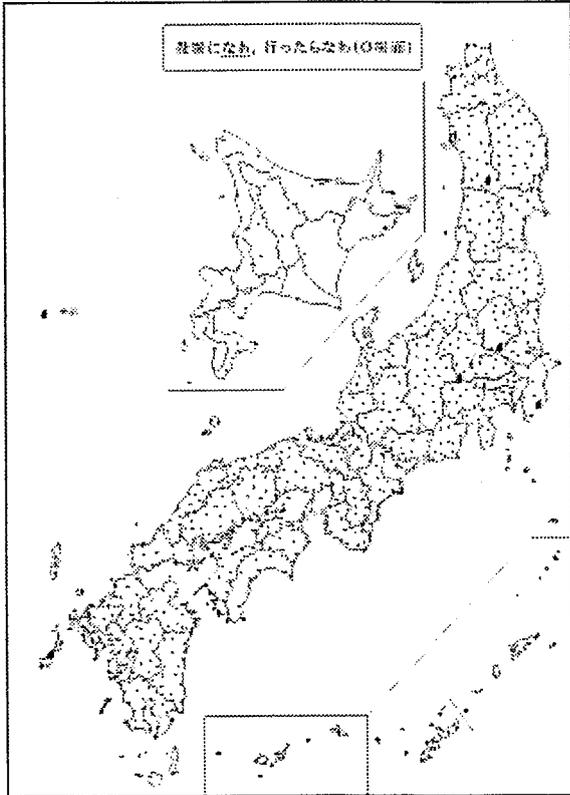
役場になあ (O場面) ネ系



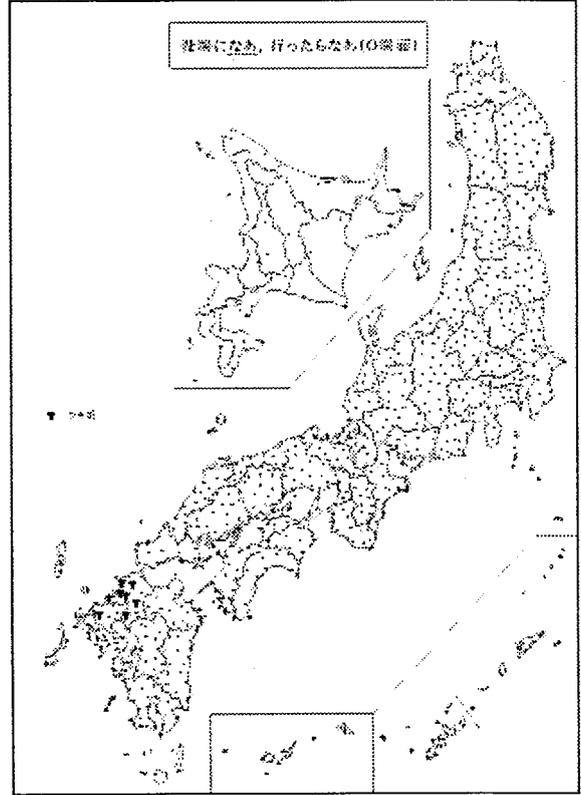
役場になあ (O場面) ヨ系



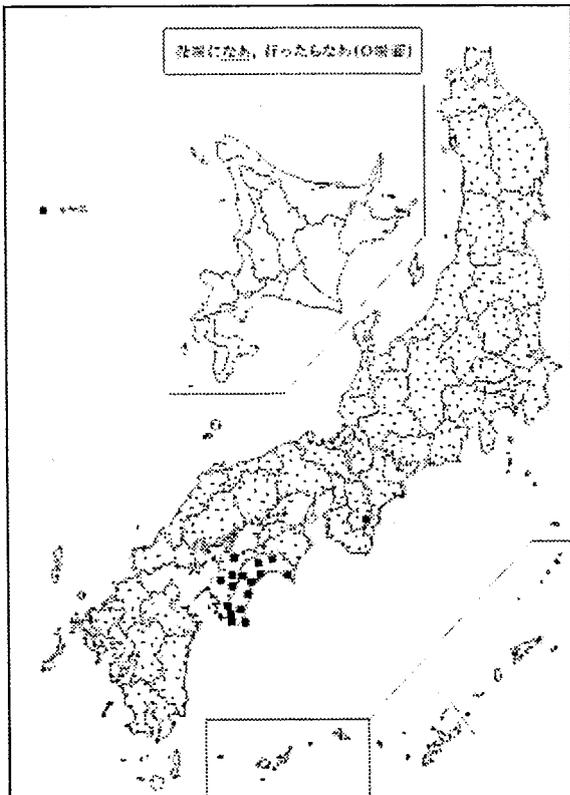
役場になあ (○場面) サ系



役場になあ (○場面) クサ系



役場になあ (○場面) ネヤ系



役場になあ (○場面) ヤ系

